

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 4 月 2 1 日

所属	商経学部	職名	教授	氏 名	千葉 啓司
研究課題	収益費用アプローチと資産負債アプローチの研究				
研究キーワード	資産、負債、収益、費用、概念フレームワーク	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	8. 働きがいも経済成長も	10. 人や国の不平等をなくそう	16. 平和と公正をすべての人に	4. 質の高い教育をみんなに	

1. 研究成果の概要

収益認識基準、特に有償支給取引の収益認識につき、資産負債アプローチの観点を中心にしながらも、収益費用アプローチの考え方との相違にも着目して検討を加え、著作の一部として完成させることができた。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文 (査読あり)】

なし。

【著書・論文 (査読なし)】

岩崎勇編著『最新の収益認識会計』税務経理協会 (2024 年 10 月)

第 15 章「有償支給取引に関する収益認識」175-184 頁

【学会発表等】

なし

3. 主な経費

PC に対する支出。これにより快適に資料収集、分析、論文執筆を行うことができた。

4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)

なし

(本文は2ページ以内にまとめること)